

## 富士市駐車場事業経営戦略

団 体 名 : 富士市

事 業 名 : 駐車場事業

策 定 日 : 令和 3 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 3 年度 ~ 令和 13 年度

### 1. 事業概要

#### (1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非適用	事業開始年月日	昭和44年度
職 員 数	3人(兼務)	施 設 名	富士駅前駐車場・南町公園駐車場・ 吉原本町駐車場・和田駐車場・ 水戸島元町駐車場・富士川駅東駐車場・ 新富士駅富士山口駐車場
種 類	富士駅前・吉原本町・和田・富士川駅東・ 届出駐車場 南町公園・水戸島元町・新富士駅富士山 口:その他駐車場	構 造	広場式
立 地	富士駅前・南町公園・吉原本町・水戸島 元町・富士川駅東・新富士駅富士山口: 駅 和田:商業施設	建設後(建替後)の経過年 数	富士駅前:49年・南町公園:48年 吉原本町:48年・和田:46年 水戸島元町:21年・富士川駅東:26年 新富士駅富士山口:1年
駐車場使用面積	富士駅前:636㎡・南町公園:360㎡ 吉原本町:1,033㎡・和田:976㎡ 水戸島元町:472㎡・富士川駅東:1,777㎡ 新富士駅富士山口:372㎡	収 容 台 数	富士駅前:42台・南町公園:28台 吉原本町:82台・和田:79台 水戸島元町:36台・富士川駅東:127台 新富士駅富士山口:30台
営 業 時 間	富士駅前:8時~20時 南町公園・吉原本町・和田・水戸島元町・ 富士川駅東・新富士駅富士山口:24時間		
民間活用の状況	ア 民間委託	特になし	
	イ 指定管理者制度	特になし	
	ウ PPP・PFI	特になし	

## (2) 料金形態

料金の概要・考え方	<ul style="list-style-type: none"><li>・富士駅前駐車場 1時間110円、営業時間中毎の上限額1,320円</li><li>・南町公園駐車場・吉原本町駐車場・水戸島元町駐車場 50分100円、24時間毎の上限額1,000円</li><li>・和田駐車場 50分100円、24時間毎の上限額800円</li><li>・富士川駅東駐車場 0～1時間100円、1時間～2時間200円、2時間～4時間300円、4時間～7時間400円、7時間～10時間500円、10時間～13時間600円、13時間～16時間700円、16時間～24時間800円、24時間毎の上限額800円</li><li>・新富士駅富士山口 0～30分無料、30分～1時間400円、1時間を超えた場合30分毎200円加算</li></ul>
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	令和2年4月1日

## (3) 現在の経営状況

別紙経営比較分析表参照
-------------

## 2. 将来の事業環境

### (1) 駐車場需要の見通し

立地状況から需要は今後も継続的にあるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴うテレワークの推進等により駅周辺の駐車場利用者数は令和元年度と比較し5%程度減少すると思われる。
--

### (2) 料金収入の見通し

新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ収入が減になるとと思われるが、毎年60,000千円前後の駐車場使用料を見込む。 別紙投資・財政計画(収支計画)参照
--

### (3) 施設の見通し

富士駅前駐車場・南町公園駐車場・吉原本町駐車場・和田駐車場は建設後40年以上、水戸島元町駐車場・富士川駅東駐車場は建設後20年以上が経ち老朽化している部分も目立ち始めているため、施設ごとの利用状況や修繕箇所を精査しながら運営を行う。
--

### (4) 組織の見通し

現在の職員数を確保しながら運営を行う。
---------------------

## 3. 経営の基本方針

<ul style="list-style-type: none"><li>・商業支援 飲食店利用者や事業者の駐車場として支援する。</li><li>・観光支援 富士山周辺観光施設利用者の駐車場として支援する。</li><li>・経営基盤の安定化 設備投資や修繕箇所の検討を行いコスト削減に取り組む。</li><li>・満足度の高いサービスの提供 利用者のニーズを的確に把握し、顧客満足度の向上と利用促進に努める。</li></ul>
---

#### 4. 投資・財政計画(収支計画)

- (1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり  
(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

##### ① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	一般会計からの繰入を行わず、設備投資や施設の長寿命化について対応、検討を行っていく。
-----	--

・施設全体で毎年2,000千円程度の修繕費を計上することで日常的な修繕の対応を行う。

##### ② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	近隣駐車場の料金や利用状況を把握し、安定した収入を得ること目標とする。
-----	-------------------------------------

駐車場使用料が主な収入となる。

##### ③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

・駐車場精算機リース代を市が負担しているが、リース契約終了後は機器を買い取りメンテナンスすることで経費の節減に努める。  
・委託料、リース代等の支出の抑制に努め、経常利益の安定を図る。

#### (3) 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

##### ① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	過去に指定管理者制度を含めた民間活用も検討したが、メリットが少ないため今後も直営を継続する。
駐車場の配置の適正化	施設ごとの利用状況・立地状況を見ながら総合的に判断する。
投資の平準化	修繕箇所を精査し、効率的な投資を行う。
その他の取組	特になし。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	近隣駐車場の料金を把握し料金設定の検討をしていく。
利用者増加に向けた取組	毎月の報告書で利用状況等を把握し、広報や使いやすい施設に向けた取組を行う。
企 業 債	特になし。
繰 入 金	現在、繰入金なし。今後も安定した運営に努める。
資産の有効活用等による収入増加の取組	駅前や商業施設周辺にある立地を活かし、効率的な運営に努める。
その他の取組	特になし。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	駐車場料金徴収業務・精算機器保守・駐車場回数券販売など駐車場利用者へのサービス提供に係る業務を委託する。
管 理 運 営 費	駐車場警備業務・草刈などの管理業務を委託する。
職 員 給 与 費	市職員(兼務)3人をあてる。
その他の取組	特になし。

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	駅周辺・商業施設周辺に立地し、送迎客や中心市街地の集客力を高めることや違法駐車への抑制に寄与している。
公営企業として実施する必要性	中心市街地への来訪者の利便性を向上させ、中心市街地・商業施設の活性化を図ることができる。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	主に毎月の報告書から定期的な進捗管理を行い、大規模改修時等のタイミングで経営戦略の見直しを行う。
---------------------	--



